

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年8月18日
【事業年度】	第23期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）
【会社名】	ウェルス・マネジメント株式会社
【英訳名】	Wealth Management, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 千野 和俊
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂一丁目12番32号
【電話番号】	03-6229-2129
【事務連絡者氏名】	企画部長 村松 慎太郎
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂一丁目12番32号
【電話番号】	03-6229-2129
【事務連絡者氏名】	企画部長 村松 慎太郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年6月28日に提出した第23期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）の有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

4 関係会社の状況

第2 事業の状況

3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

生産、受注及び販売の実績

(3) 販売実績

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(セグメント情報等)

関連情報

(関連当事者情報)

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 関連当事者との取引

(2) 連結財務諸表提出会社の連結子会社と関連当事者との取引

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

4【関係会社の状況】

(訂正前)

(表)省略

(注)1.省略

2.省略

3.省略

4.連結子会社であるリセス・マネジメント株式会社、期中まで連結子会社であった匿名組合みょうほう及び匿名組りょうぜん、売上高(連結会社相互間の内部売上高を除く)の連結売上高に占める割合が10%を超えております。

主要な損益情報等

リセス・マネジメント株式会社

売上高	5,033,041千円
経常利益	1,570,580千円
当期純利益	1,024,290千円
純資産額	1,603,020千円
総資産額	3,997,653千円

(注)匿名組合みょうほう及び匿名組りょうぜんは当社出資額の償還に伴い連結子会社ではなくなっております。いずれも売上高(連結会社相互間の内部売上高を除く)の連結売上高に占める割合が10%を超えておりますが、売却価格等については譲渡先との売買契約上守秘義務が課されていること及び今後の譲渡先における事業への影響等が懸念されることから主要な損益情報等の記載をしておりません。

(訂正後)

(表)省略

(注)1.省略

2.省略

3.省略

4.連結子会社であるリセス・マネジメント株式会社、期中まで連結子会社であった匿名組合みょうほう及び匿名組りょうぜん、売上高(連結会社相互間の内部売上高を除く)の連結売上高に占める割合が10%を超えております。

主要な損益情報等

リセス・マネジメント株式会社

売上高	5,033,041千円
経常利益	1,570,580千円
当期純利益	1,024,290千円
純資産額	1,603,020千円
総資産額	3,997,653千円

匿名組合みょうほう

売上高	13,084,982千円
経常利益	-千円
当期純利益	-千円

匿名組りょうぜん

売上高	9,641,717千円
経常利益	-千円
当期純利益	-千円

(注)匿名組合みょうほう及び匿名組りょうぜんは当社出資額の償還に伴い連結子会社ではなくなったため、連結子会社であった期間の損益情報のみ記載しております。

第2【事業の状況】

3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

生産、受注及び販売の実績

(3) 販売実績

(訂正前)

(表) 省略

(注) 1. 省略

2. 省略

3. 最近2連結会計年度の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
A社	2,302,646	43.4	-	-
B社	1,600,000	30.1	-	-
C社	551,634	10.4	-	-
D社	-	-	13,960,048	48.1%
E社	-	-	9,674,592	33.3%

4. A社、B社、C社、D社及びE社については売買契約上守秘義務が課されていること及び今後の譲渡先における事業への影響等が懸念されることから社名の公表は控えさせていただきます。

(訂正後)

(表) 省略

(注) 1. 省略

2. 省略

3. 最近2連結会計年度の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
大和証券ロジスティクス・プライベート投資法人	2,302,646	43.4	-	-
合同会社ヒラフ	1,600,000	30.1	-	-
ミノルホールディングス株式会社	551,634	10.4	-	-
合同会社東山閣	-	-	13,960,048	48.1
合同会社りょうぜん開発	-	-	9,674,592	33.3

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(セグメント情報等)

【関連情報】

(訂正前)

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(省略)

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
A社	2,302,646	不動産金融事業
B社	1,600,000	不動産金融事業
C社	551,634	不動産金融事業

(注) A社、B社及びC社については守秘義務契約があるため、社名の公表は控えさせていただきます。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(省略)

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
D社	13,960,048	不動産金融事業
E社	9,674,592	不動産金融事業

(注) D社及びE社については、売買契約上守秘義務が課されていること及び今後の譲渡先における事業への影響等が懸念されることから社名の公表は控えさせていただきます。

(訂正後)

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(省略)

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
大和証券ロジスティクス・プライベート投資法人	2,302,646	不動産金融事業
合同会社ヒラフ	1,600,000	不動産金融事業
ミノルホールディングス株式会社	551,634	不動産金融事業

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(省略)

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
合同会社東山閣	13,960,048	不動産金融事業
合同会社りょうぜん開発	9,674,592	不動産金融事業

(関連当事者情報)

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(2) 連結財務諸表提出会社の連結子会社と関連当事者との取引

(訂正前)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
その他の関係会社の子会社	合同会社りょうぜん開発	東京都千代田区	100	不動産の取得、開発、保有、賃貸及び管理	なし	匿名組合出資先	信託受益権の売却	(注)2	-	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注)2. 売却価格等については、売買契約上守秘義務が課されていること及び今後の譲渡先における事業への影響等が懸念されることから非開示としていますが、公正なプロセスを経て譲渡先との交渉により決定しており、公正な価額と認識しています。

(訂正後)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
その他の関係会社の子会社	合同会社りょうぜん開発	東京都千代田区	100	不動産の取得、開発、保有、賃貸及び管理	なし	匿名組合出資先	信託受益権の売却 (注)2	9,674,592	-	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注)2. 売却価格等については、公正なプロセスを経て譲渡先との交渉により決定しており、公正な価額と認識しています。